

令和3年度 飯田市有線テレビジョン放送番組審議会 議事録

- 1 開催日時 令和3年12月21日(火) 午後3時から午後4時30分まで
- 2 開催場所 飯田市役所 C2 1 1
- 3 委員名簿 以下の7名(任期は令和5年3月31日まで)

松本 富雄 委員	放送事業利用者(下久堅地区)
長沼 佳幸 委員	放送事業利用者(上久堅地区)
島岡 浩士 委員	放送事業利用者(千代地区)
斎木 和秀 委員	放送事業利用者(龍江地区)
山崎 清宣 委員(欠席)	放送事業利用者(上村地区)
近藤 力夫 委員	放送事業利用者(南信濃地区)
吉川 治司 委員	学識経験者(株式会社 飯田ケーブルテレビ)

- 4 事務局 以下の3名

- ・総合政策部長兼 IIDA ブランド推進課長 塚平 賢志
- ・IIDA ブランド推進課 課長補佐 宮下 利彦
- ・IIDA ブランド推進課 課長補佐(中山間地域情報担当) 中平 憲一

- 5 会議内容・次第

- ・協議事項 自主放送番組「竜東・遠山寄ってみまい!」について
- ・報告事項 放送番組の適正を図るための意見に対して講じた措置  
訂正放送の実施状況  
放送番組に対して申し出のあった苦情その他の意見  
飯田市有線テレビジョン放送事業の状況について

- 6 番組に対する主な意見・質問

(委員 A)

- ・新型コロナウイルス感染症対策で様々な行事が中止になるなかでも、多くの行事が取り上げられ放送されたことは良かった。
- ・継承すべき文化の保存や、新しい文化の育成に焦点をあてて取り上げていた。今後も続けて取材、放送されたい。

(委員 B)

- ・よこね田んぼの取組は、毎月の取材・放送がされており年間を通じて情報提供されている

る。地域にとっても良いピーアールになっており、地域づくりに貢献している。

(委員 C)

- ・その地域の住民もあまり知らない「ユリノキ」を取り上げており評価する。新しい発見につながる内容で、今後もこのような新しい話題を取り上げられたい。

(委員 D)

- ・中山間地域の移住・定住に対する取り組みを行っているが、I ターン希望者に地域の良さを語るときに、この放送内容が裏付けとして役に立っている。中山間地域の良さや生活が放送されている。
- ・I ターン希望者などにこの放送を見て貰うことで、より理解が深まると感じる。

(委員 E)

- ・放送内容は良いと感じる。放送を市外の方にも見てもらいたい。
- ・アーカイブ的な活用ができないか検討されたい。

(委員 D)

- ・当地域を品川ケーブルテレビが取材に訪れ、逆に飯田ケーブルテレビは品川でも取材しており、異なる切り口で制作された放送内容も良いと感じる。
- ・放送したデータの2次利用により、中山間地域の課題への取組に活用できないか検討されたい。

(委員 C)

- ・空き家対策、移住をテーマに絞り込んで編集したものを、地域内で活用できると良い。

(委員 F)

- ・2次利用には著作権、肖像権などの権利関係があり慎重な取り扱いが求められる。
- ・放送用の制作の仕方と、活用方法が決まっている場合の制作方法は異なる。

(事務局)

- ・放送内容の活用については、著作権や肖像権などの権利関係に注意しながら、市内に限らず外向けに情報発信することを、市の情報政策に対するご意見と受け止め検討する。
- ・広報の手段については、SNS や WEB 等の活用を検討している。いただいたご意見は関係する部署へ伝達する。
- ・いただいた意見は、今後の番組制作等に活かしていく。

以上